

付 属 資 料

1. 土佐清水市総合振興計画等検討会議設置要綱

○土佐清水市総合振興計画等検討会議設置要綱

(平成7年12月27日要綱第2号)

改正 平成17年11月30日要綱第1号 平成24年3月30日訓令第13号
平成27年5月29日訓令第11号

(設置)

第1条 土佐清水市の行政施策の指針となる、土佐清水市総合振興計画並びに総合戦略(以下「振興計画等」という。)を策定するため、土佐清水市総合振興計画等検討会議(以下「検討会議」という。)を設置する。

(目的)

第2条 検討会議は、土佐清水市が策定する振興計画等に関する必要な事項について協議検討を行い助言する。

(組織)

第3条 検討会議は、委員20人以内で構成する。

2 委員は、市民並びに優れた見識を有する者のうちから市長が委嘱する。

(運営)

第4条 検討会議に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、検討会議を代表する。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

4 検討会議は、必要に応じ委員長が招集し、委員長が議長となる。

(任期)

第5条 委員の任期は、振興計画等策定までとする。

(庶務)

第6条 検討会議に関する庶務は、企画財政課において処理する。

(補足)

第7条 この要綱に定めるもののほか、検討会議に関し必要な事項は、委員長が定める。

2 初回の検討会議は、第4条第4項の規定にかかわらず市長が招集する。

[第4条第4項]

附 則

この要綱は、公布の日から施行し平成7年12月1日から適用する。

附 則(平成17年11月30日要綱第1号)

この要綱は、平成17年12月1日から施行する。

附 則(平成24年3月30日訓令第13号)

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成27年5月29日訓令第11号)

この訓令は、公布の日から施行し、平成27年5月1日から適用する。

2. 土佐清水市総合振興計画等検討会議委員名簿

所属名等	役 職	氏 名	備 考
土佐清水市連合区長会	会 長	甲藤 眞	委員長
土佐清水市連合婦人会	会 長	手島 千代子	
土佐清水市老人クラブ連合会	会 長	弘田 浩三	
高知はた農業協同組合三崎支所	支所長	岡田 應夫	
高知県漁業協同組合清水統括支所	支所長	岡林 大志	
土佐清水商工会議所青年部	会 長	久保 卓也	
(一社)土佐清水市観光協会	事務局長	土居 京一	
土佐清水市社会福祉協議会	事務局長	西本 久美香	
土佐清水市教育委員会	委員長	竹田 陽	
高知県立清水高等学校	校 長	益永 貴仁	
高知工業高等専門学校環境都市デザイン工学科	准教授	岡田 将治	
高知大学地域連携推進センター	特任講師	岡村 健志	
幡多信用金庫清水支店	支店長	片山 哲	
(株)高知銀行清水支店	支店長	濱川 典久 中内 健司	H27.8.31 まで H27.9.1 から
(株)テレビ高知		池内 正一	
自治労土佐清水市職員労働組合	執行委員長	山本 悟	
高知県産業振興推進部	地域産業振興監 (幡多地域担当)	前田 和彦	
土佐清水市	副市長	磯脇 堂三	

3. 土佐清水市総合振興計画等策定委員会運営要綱

○土佐清水市総合振興計画等策定委員会運営要綱

（設置）

土佐清水市総合振興計画並びに住民基本条例（仮称）、総合戦略（以下「総合振興計画等」という。）を策定するため、「土佐清水市総合振興計画等策定委員会設置規程」に基づき、「土佐清水市総合振興計画等策定委員会」（以下「策定委員会」という。）を設置する。

（目的）

総合振興計画等の策定にあたり、全庁的な取り組みにより、総合振興計画等策定の円滑な運営を図ることを目的とする。

（組織）

策定委員会の委員は、次のとおりとする。

- 1 委員は、別表1に掲げる職にある者をもって組織し、市長が任命する。
- 2 委員長は副市長とし、副委員長は教育長とする。
- 3 委員の任期は、当該総合振興計画等の策定事務のすべてが終了したときとする。

（任務）

策定委員会は、前項の目的達成のため、以下のことについて協議検討する。

- 1 総合振興計画等の必要性の周知と基本的な方向の協議。
- 2 総合振興計画等に関する調査・研究のための組織づくり。
- 3 前総合振興計画等の現況把握と成果の評価及び検証。
- 4 総合振興計画等策定に関する各般の資料収集並びに関係機関との連絡調整。
- 5 総合振興計画等策定に関するすべての事項についての協議検討。
- 6 その他

（会議）

策定委員会は、委員長が必要に応じて召集する。

- 1 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 2 委員長に事故等があるときは、副委員長がその職務を代理する。
- 3 策定委員会は、必要と認めるとき委員以外の職員を策定委員会に出席させ意見を求めることができる。

（専門部会）

特定の分野を協議検討するため、策定委員会に専門部会（以下「部会」という。）を置くことができる。

- 1 部会は、委員の他、関係課等の課長補佐、係長職等を主体に組織し、部会長1名、副部会長1名を置くこととし、委員長が指名する。
- 2 部会員の任期は、当該総合振興計画等の策定事務のすべてが終了したときとする。
- 3 部会の名称及び分担事務は、別表2のとおりとする。

（部会の会議）

部会は、部会長が必要に応じて召集する。

- 1 部会長は、部会を総理し、会議の議長となる。
- 2 部会長に事故等があるときは、副部会長がその職務を代理する。
- 3 部会間の調整を図る必要が生じたときは、合同部会を開くことができる。
- 4 合同部会の運営は、関係部会長が協議して行う。

5 部会は、必要と認めるとき部会員以外の職員を部会に出席させ意見を求めることができる。

(事務局)

策定委員会及び部会の運営記録のため「事務局」を企画財政課に置き、事務局長は企画財政課長がこれにあたる。

別表1

	職 名
委 員 長	副市長
副 委 員 長	教育長
委 員	企画財政課長
//	総務課長
//	危機管理課長
//	じんけん課長
//	税務課長
//	収納推進課長
//	市民課長
//	環境課長
//	健康推進課長
//	農林水産課長
//	観光商工課長
//	まちづくり対策課長
//	会計管理者
//	福祉事務所長
//	きらら清水保育園長
//	特別養護老人ホームしおさい園長
//	議会事務局長
//	消防長
//	選挙管理委員会事務局長
//	監査委員事務局長
//	水道課長
//	学校教育課長
//	生涯学習課長
//	教育センター所長

別表2

専門部会の名称	分担事務
生活環境部会	生活環境及び安全に関すること
産業経済部会	産業経済及び労働に関すること
教育福祉部会	教育及び福祉に関すること

4. 第七次土佐清水市総合振興計画策定の経過

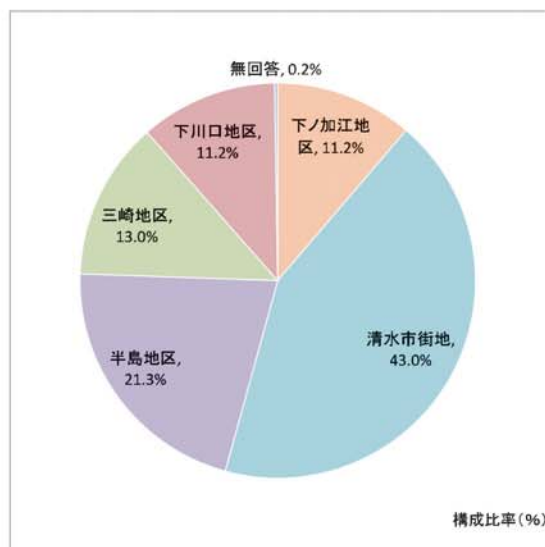
年 月 日	内 容 等
平成26年12月1日	第1回土佐清水市総合振興計画等策定委員会（庁内組織） ○住民アンケートの実施について ○計画策定に係るスケジュール等について
平成27年1月28日	「第七次土佐清水市総合振興計画」「土佐清水市自治基本条例（仮称）」策定に係る市民意識アンケート発送。 発送数：一般市民 1,500 人、高校生 341 人、中学生 341 人。
平成27年2月27日	市民意識アンケート結果集計。 回収数：一般市民 409 人（回収率 27.3%）、高校生 274 人（回収率 80.4%）、中学生 319 人（回収率 93.5%）。※全体回収率 45.9%
平成27年7月6日	第2回土佐清水市総合振興計画等策定委員会（庁内組織） ○総合振興計画について ○総合戦略・人口ビジョンについて ○住民基本条例（仮称）について
平成27年7月7日	第1回土佐清水市総合振興計画等検討会議（外部組織） ○総合振興計画について ○総合戦略・人口ビジョンについて
平成27年8月6日	第3回土佐清水市総合振興計画等策定委員会（庁内組織） ○総合戦略・人口ビジョン等について
平成27年8月13日	第2回土佐清水市総合振興計画等検討会議（外部組織） ○総合戦略・人口ビジョン等について
平成27年9月30日	第4回土佐清水市総合振興計画等策定委員会（庁内組織） ○総合戦略・人口ビジョン等について
平成27年10月14日	第3回土佐清水市総合振興計画等検討会議（外部組織） ○総合戦略・人口ビジョン等について
平成27年11月16日	第5回土佐清水市総合振興計画等策定委員会（庁内組織） ○住民基本条例（仮称）素案について ○その他
平成28年2月5日	第1回土佐清水市総合振興計画等策定委員会専門部会（庁内組織） ○総合計画について
平成28年2月12日	市議会全員協議会 ○総合振興計画について
平成28年2月12日	第6回土佐清水市総合振興計画等策定委員会（庁内組織） ○総合振興計画について ○住民基本条例（仮称）について
平成28年2月18日	第4回土佐清水市総合振興計画等検討会議（外部組織） ○総合振興計画について

5. 市民意識アンケート調査結果（一般市民）

●基本項目

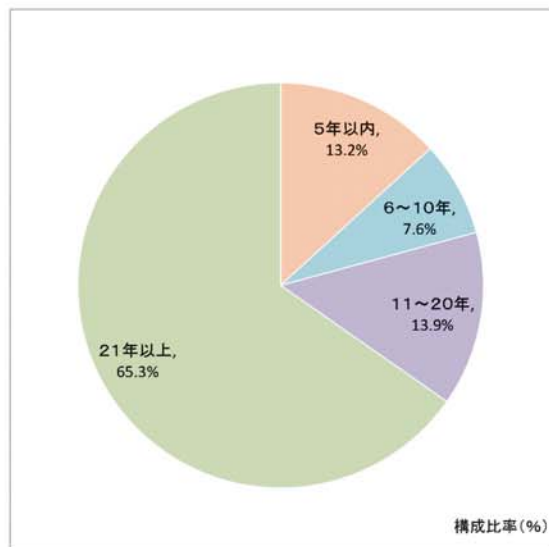
①あなたの住んでいる地区はどこですか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
下ノ加江地区	46	11.2%
清水市街地	176	43.0%
半島地区	87	21.3%
三崎地区	53	13.0%
下川口地区	46	11.2%
無回答	1	0.2%



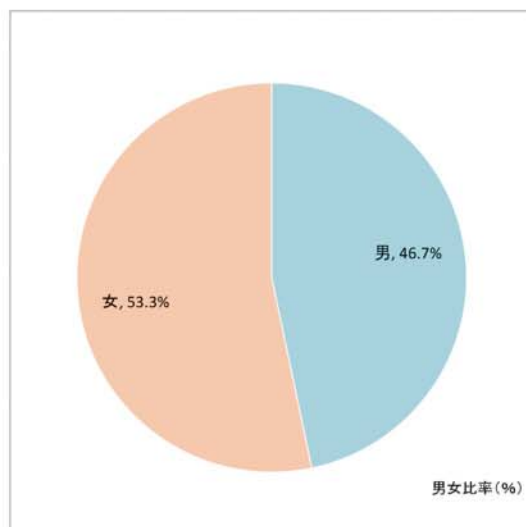
②今のところに住み始めて何年になりますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
5年以内	54	13.2%
6～10年	31	7.6%
11～20年	57	13.9%
21年以上	267	65.3%
無回答	0	0.0%



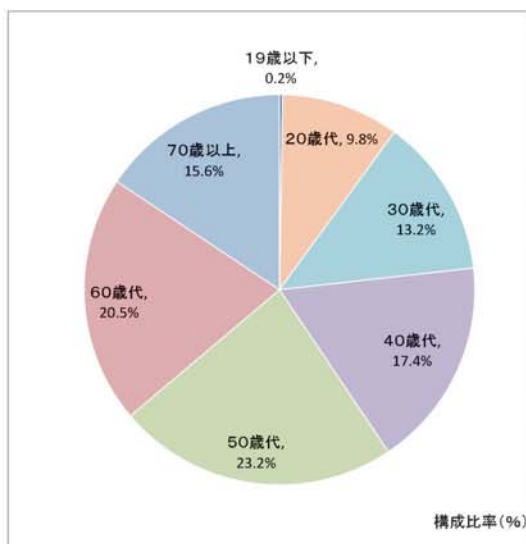
③あなたの性別は。

項目	人数(人)	男女比率(%)
男	191	46.7%
女	218	53.3%
無回答	0	0.0%



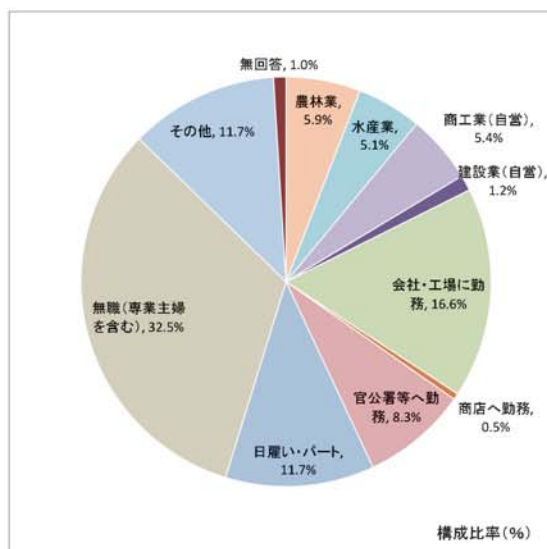
④あなたの年齢は。

項目	人数(人)	構成比率(%)
19歳以下	1	0.2%
20歳代	40	9.8%
30歳代	54	13.2%
40歳代	71	17.4%
50歳代	95	23.2%
60歳代	84	20.5%
70歳以上	64	15.6%
無回答	0	0.0%



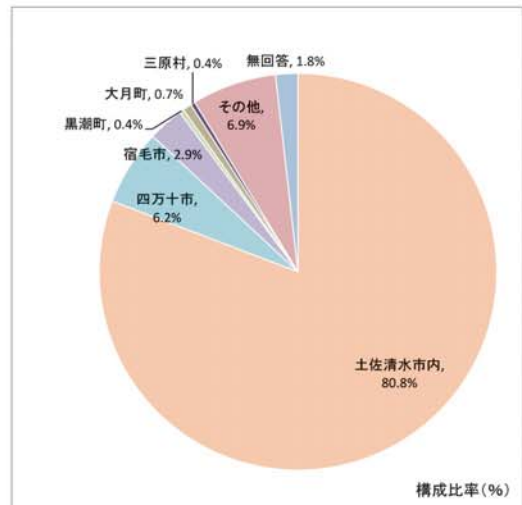
⑤あなたの職業は。

項目	人数(人)	構成比率(%)
農林業	24	5.9%
水産業	21	5.1%
商工業(自営)	22	5.4%
建設業(自営)	5	1.2%
会社・工場に勤務	68	16.6%
商店へ勤務	2	0.5%
官公署等へ勤務	34	8.3%
日雇い・パート	48	11.7%
無職(専業主婦を含む)	133	32.5%
その他	48	11.7%
無回答	4	1.0%



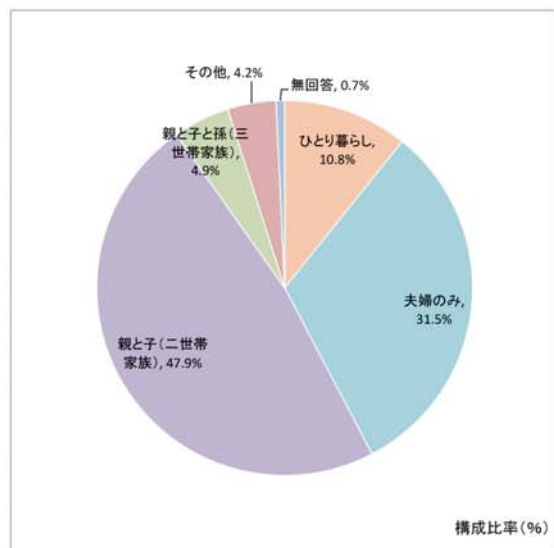
⑥勤務地はどちらですか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
土佐清水市内	223	80.8%
四万十市	17	6.2%
宿毛市	8	2.9%
黒潮町	1	0.4%
大月町	2	0.7%
三原村	1	0.4%
その他	19	6.9%
無回答	5	1.8%



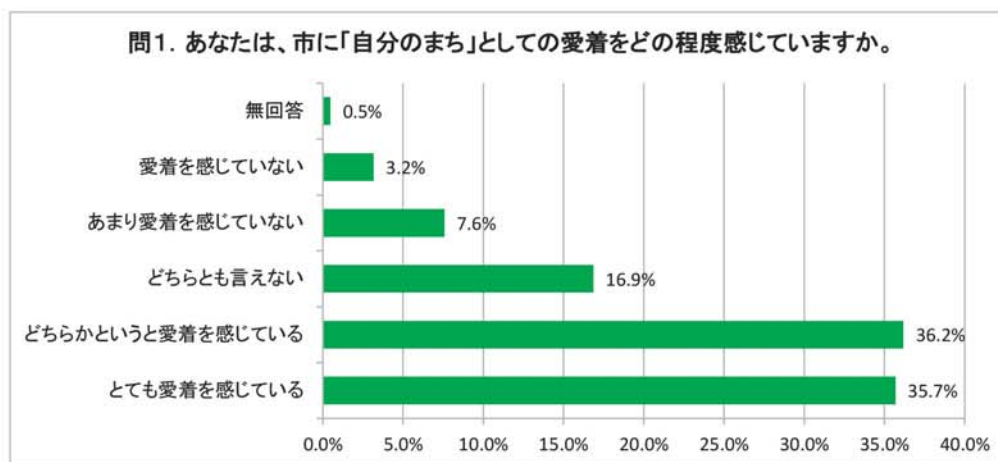
⑦家族構成は。

項目	人数(人)	構成比率(%)
ひとり暮らし	44	10.8%
夫婦のみ	129	31.5%
親と子(二世帯家族)	196	47.9%
親と子と孫(三世帯家族)	20	4.9%
その他	17	4.2%
無回答	3	0.7%



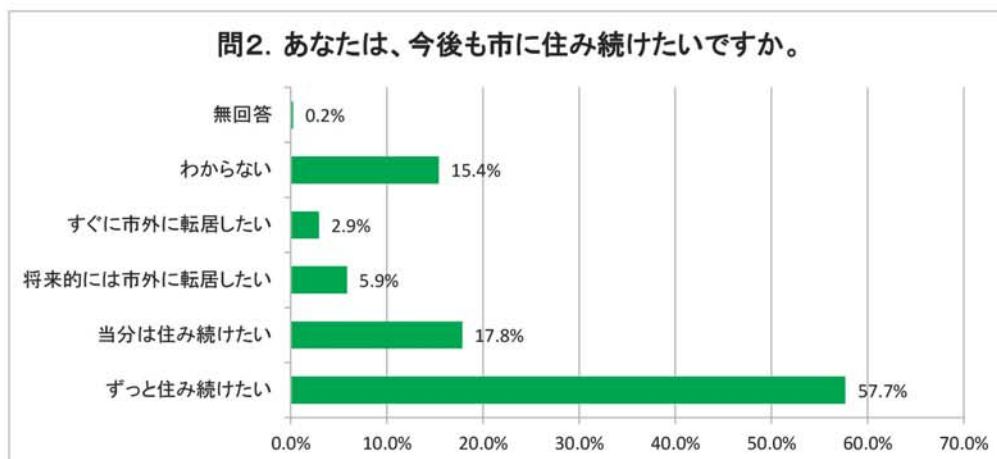
問1 あなたは、市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
とても愛着を感じている	146	35.7%
どちらかという愛着を感じている	148	36.2%
どちらとも言えない	69	16.9%
あまり愛着を感じていない	31	7.6%
愛着を感じていない	13	3.2%
無回答	2	0.5%



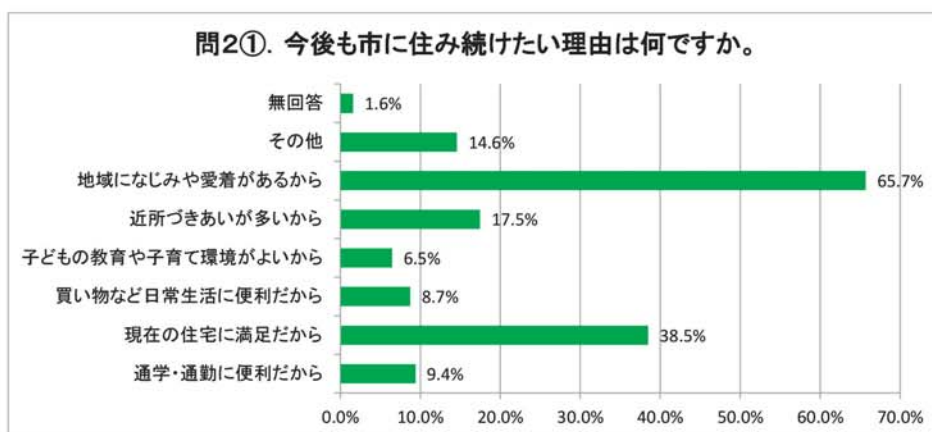
問2 あなたは、今後も市に住み続けたいですか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
ずっと住み続けたい	236	57.7%
当分は住み続けたい	73	17.8%
将来的には市外に転居したい	24	5.9%
すぐに市外に転居したい	12	2.9%
わからない	63	15.4%
無回答	1	0.2%



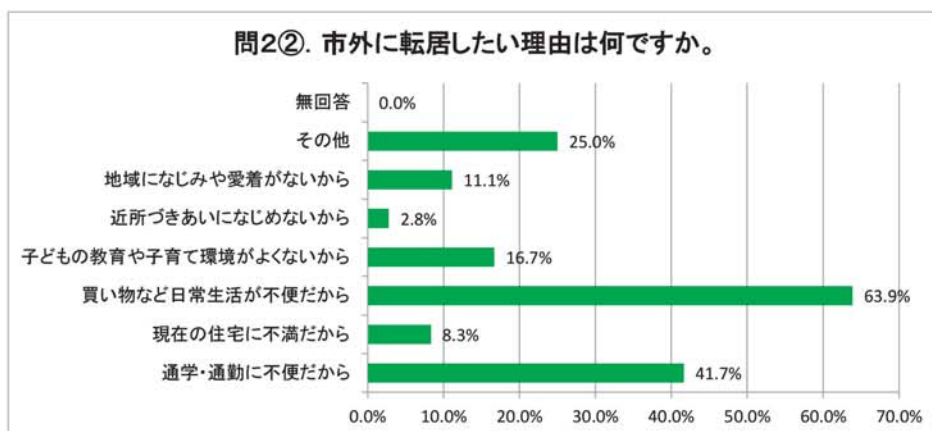
副題① 問2で「ずっと住みたい」「当分は住みたい」と答えた方にお聞きします。
その理由は何ですか。(2つ以内を選択)

項目	人数(人)	構成比率(%)
通学・通勤に便利だから	29	9.4%
現在の住宅に満足だから	119	38.5%
買い物など日常生活に便利だから	27	8.7%
子どもの教育や子育て環境がよいから	20	6.5%
近所づきあいが多いから	54	17.5%
地域になじみや愛着があるから	203	65.7%
その他	45	14.6%
無回答	5	1.6%



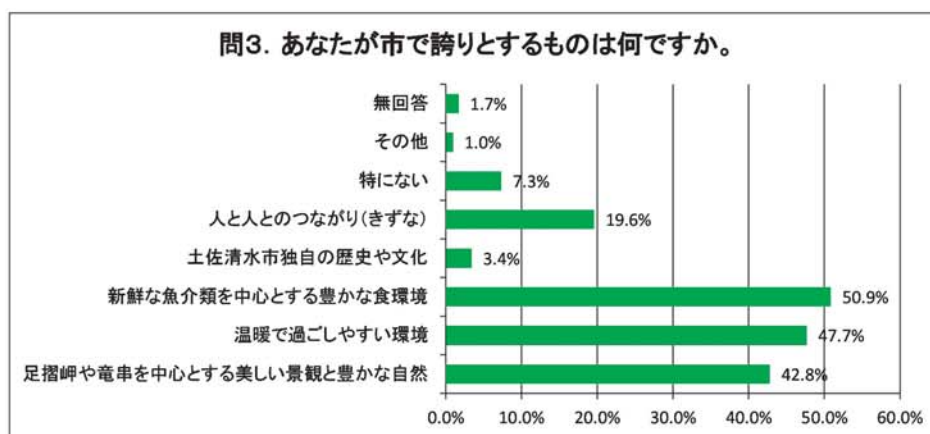
副題② 問2で「将来的には市外に転居したい」「すぐに市外に転居したい」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。(2つ以内を選択)

項目	人数(人)	構成比率(%)
通学・通勤に不便だから	15	41.7%
現在の住宅に不満だから	3	8.3%
買い物など日常生活が不便だから	23	63.9%
子どもの教育や子育て環境がよくないから	6	16.7%
近所づきあいになじめないから	1	2.8%
地域になじみや愛着がないから	4	11.1%
その他	9	25.0%
無回答	0	0.0%



問3 あなたが市で誇りとするものは何ですか。(2つ以内を選択)

項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
足摺岬や竜串を中心とする美しい景観と豊かな自然	175	42.8%	40.8%
温暖で過ごしやすい環境	195	47.7%	48.6%
新鮮な魚介類を中心とする豊かな食環境	208	50.9%	41.3%
土佐清水市独自の歴史や文化	14	3.4%	3.3%
人と人とのつながり(きずな)	80	19.6%	11.6%
特にない	30	7.3%	14.4%
その他	4	1.0%	1.8%
無回答	7	1.7%	5.5%



問4 まちづくりの現状についてどのように感じていますか。項目ごとにそれぞれ選び記入してください。

(番号は「現状に対する満足度」と「施策の重要度」の各項目1つずつ選択)

【現状に対する満足度】	満足、やや満足、やや不満、不満
【施策の重要】	重要、やや重要、やや重要でない、重要でない

産業の振興

	項目	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
1	農業振興(農業環境整備、後継者育成など)	2.4%	23.5%	39.1%	14.9%	20.0%
2	林業振興(林業環境整備、後継者育成など)	1.7%	21.3%	42.3%	13.2%	21.5%
3	漁業振興(漁業環境整備、後継者育成など)	1.5%	17.1%	40.1%	20.8%	20.5%
4	観光振興(観光イベント、観光地整備など)	3.7%	25.2%	35.2%	17.6%	18.3%
5	商業振興(商業活性化、商業施設整備など)	0.7%	13.7%	39.9%	26.7%	19.1%
6	工業振興(製造業、企業誘致など)	1.2%	12.5%	36.9%	29.3%	20.0%

	項目	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
1	農業振興(農業環境整備、後継者育成など)	48.0%	28.7%	4.4%	1.2%	17.6%
2	林業振興(林業環境整備、後継者育成など)	38.0%	36.3%	6.6%	1.2%	17.9%
3	漁業振興(漁業環境整備、後継者育成など)	61.8%	18.1%	2.5%	0.7%	16.9%
4	観光振興(観光イベント、観光地整備など)	53.4%	26.0%	2.5%	1.5%	16.7%
5	商業振興(商業活性化、商業施設整備など)	48.0%	27.5%	6.4%	1.2%	16.9%
6	工業振興(製造業、企業誘致など)	46.8%	25.7%	8.3%	2.5%	16.7%

保健・福祉・介護・医療

	項目	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
7	検診・保険講座などの保健事業	24.0%	45.8%	12.0%	3.9%	14.2%
8	救急や病院など医療体制の整備	6.9%	31.6%	30.4%	16.2%	15.0%
9	高齢者への介護・福祉	8.1%	40.7%	27.2%	8.6%	15.4%
10	障がい者への支援	8.1%	39.0%	29.2%	5.6%	18.1%
11	保育の充実など子育て支援	12.5%	40.0%	24.0%	6.1%	17.4%

	項目	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
7	検診・保険講座などの保健事業	50.2%	32.4%	2.9%	0.2%	14.2%
8	救急や病院など医療体制の整備	63.5%	19.4%	1.7%	0.7%	14.7%
9	高齢者への介護・福祉	57.1%	24.3%	3.2%	0.5%	15.0%
10	障がい者への支援	48.3%	30.6%	4.2%	0.2%	16.7%
11	保育の充実など子育て支援	54.2%	25.5%	3.2%	1.2%	15.9%

教育・文化

	項目	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
12	幼児教育の充実	9.8%	41.9%	23.3%	5.4%	19.6%
13	小中学校教育の充実	6.6%	31.1%	31.1%	12.3%	18.9%
14	生涯学習環境の整備	7.4%	38.5%	27.5%	6.6%	20.1%
15	図書館や公民館の充実	11.8%	43.9%	21.1%	5.4%	17.9%
16	スポーツの振興	10.8%	43.9%	22.1%	4.7%	18.6%
17	歴史・文化の保全・活用	7.6%	40.9%	25.7%	6.4%	19.4%

	項目	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
12	幼児教育の充実	46.3%	32.1%	3.7%	1.0%	16.9%
13	小中学校教育の充実	58.1%	22.5%	2.5%	0.5%	16.4%
14	生涯学習環境の整備	35.0%	36.5%	9.3%	1.5%	17.6%
15	図書館や公民館の充実	29.4%	41.4%	11.3%	1.5%	16.4%
16	スポーツの振興	27.5%	40.7%	13.0%	2.2%	16.7%
17	歴史・文化の保全・活用	30.6%	38.5%	12.7%	1.5%	16.7%

生活環境・都市基盤

	項目	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
18	公園の整備や新設	9.3%	34.1%	26.5%	14.7%	15.4%
19	幹線道路や生活道路の道路整備	7.6%	31.9%	28.9%	16.4%	15.2%
20	バスなどの利便性の向上	3.9%	24.3%	36.8%	19.6%	15.4%
21	ごみ収集処理	32.8%	35.8%	13.2%	3.9%	14.2%
22	消防や自然災害などの防災体制	13.7%	39.2%	23.0%	8.8%	15.2%
23	歩道の設置などの交通安全	6.9%	36.8%	28.9%	12.0%	15.4%
24	犯罪の予防など治安の維持	10.3%	41.2%	24.8%	8.1%	15.7%

	項目	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
18	公園の整備や新設	25.2%	39.0%	15.2%	5.6%	15.0%
19	幹線道路や生活道路の道路整備	49.3%	28.7%	5.9%	1.7%	14.5%
20	バスなどの利便性の向上	36.3%	37.3%	8.6%	2.9%	15.0%
21	ごみ収集処理	40.9%	36.5%	6.1%	1.5%	15.0%
22	消防や自然災害などの防災体制	58.6%	25.0%	1.7%	0.2%	14.5%
23	歩道の設置などの交通安全	42.9%	36.5%	5.4%	0.2%	15.0%
24	犯罪の予防など治安の維持	52.2%	30.1%	3.2%	0.0%	14.5%

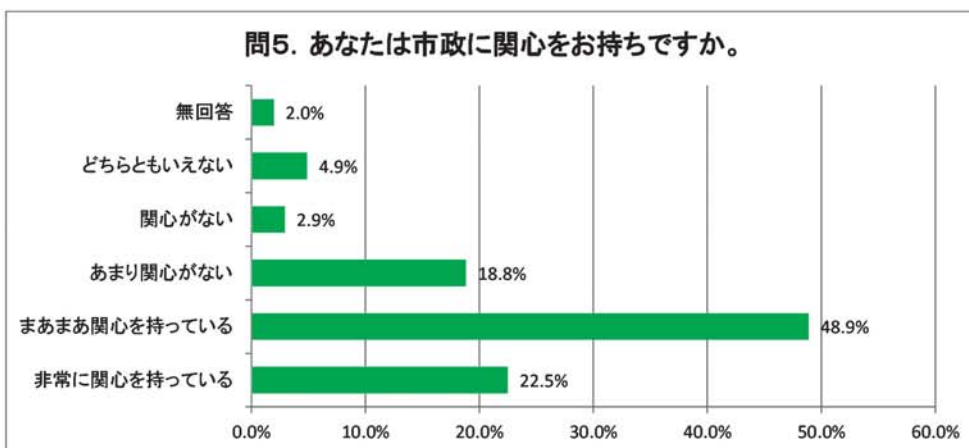
行財政・まちづくり

	項目	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
25	国際交流・国内の地域間交流	10.0%	45.1%	18.1%	4.9%	21.8%
26	男女共同参画	6.6%	44.6%	20.3%	5.9%	22.5%
27	人権問題解決のための取り組み	11.8%	43.4%	19.1%	4.2%	21.6%
28	高速インターネットなど地域の情報化	4.9%	32.8%	23.3%	16.9%	22.1%
29	コミュニティづくりなどの地域振興	6.9%	42.9%	22.8%	5.9%	21.6%
30	NPOやボランティア活動への支援	7.8%	43.9%	21.1%	5.4%	21.8%
31	行財政運営の効率化	4.2%	32.6%	28.7%	12.3%	22.3%

	項目	重要	やや重要	やや重要でない	重要でない	無回答
25	国際交流・国内の地域間交流	20.3%	41.2%	15.7%	2.5%	20.3%
26	男女共同参画	21.3%	37.5%	16.9%	3.4%	20.8%
27	人権問題解決のための取り組み	28.2%	32.4%	14.0%	5.1%	20.3%
28	高速インターネットなど地域の情報化	36.0%	32.1%	9.8%	2.5%	19.6%
29	コミュニティづくりなどの地域振興	30.1%	37.0%	10.0%	2.9%	19.9%
30	NPOやボランティア活動への支援	23.0%	40.2%	12.7%	4.7%	19.4%
31	行財政運営の効率化	44.9%	28.4%	5.4%	1.5%	19.9%

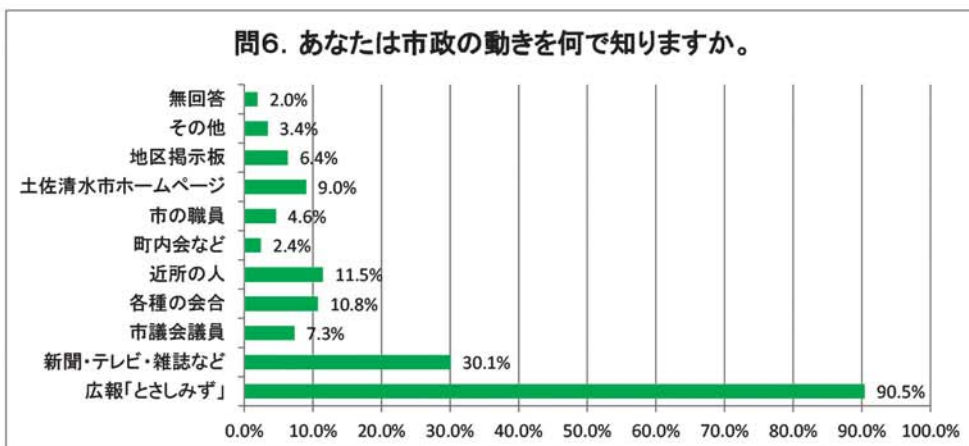
問5 あなたは市政に関心をお持ちですか。

項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
非常に興味を持っている	92	22.5%	18.6%
まあまあ興味を持っている	200	48.9%	43.3%
あまり興味がない	77	18.8%	11.8%
興味がない	12	2.9%	4.0%
どちらともいえない	20	4.9%	9.6%
無回答	8	2.0%	8.1%



問6 あなたは市政の動きを何で知りますか。(2つ以内を選択)

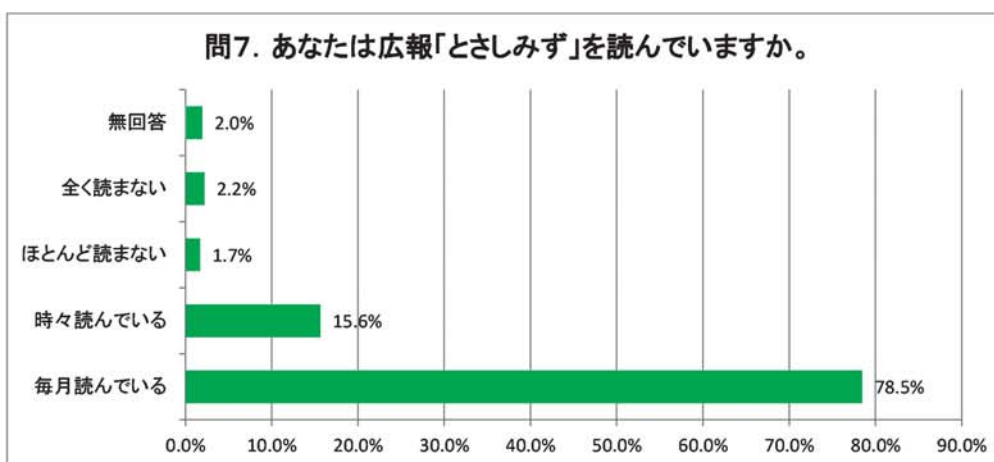
項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
広報「とさしみず」	370	90.5%	80.4%
新聞・テレビ・雑誌など	123	30.1%	23.7%
市議会議員	30	7.3%	14.6%
各種の会合	44	10.8%	8.8%
近所の人	47	11.5%	13.1%
町内会など	10	2.4%	3.0%
市の職員	19	4.6%	2.0%
土佐清水市ホームページ	37	9.0%	0.8%
地区掲示板	26	6.4%	5.5%
その他	14	3.4%	3.5%
無回答	8	2.0%	8.6%



問7 あなたは広報「とさしみず」を読んでいますか。

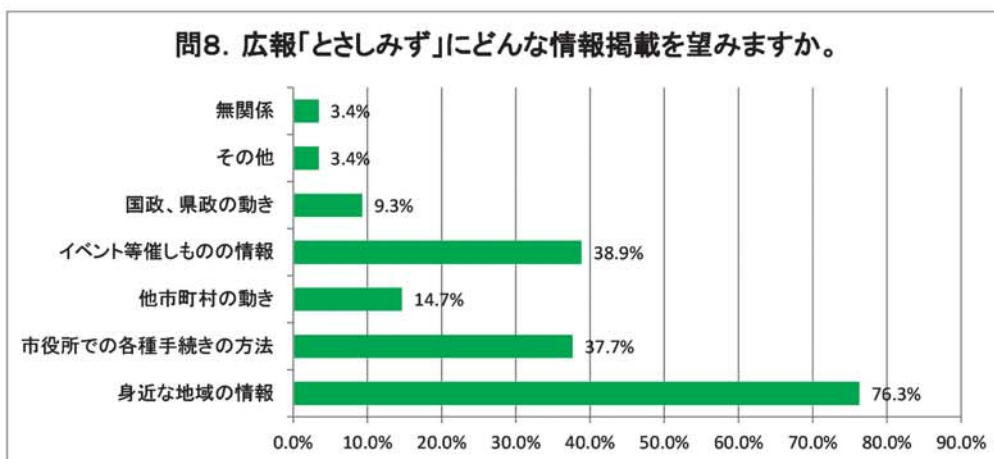
項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
毎月読んでいる	321	78.5%	71.0%
時々読んでいる	64	15.6%	13.4%
ほとんど読まない	7	1.7%	3.5%
全く読まない	9	2.2%	
無回答	8	2.0%	7.6%

注：前回調査時は「全く読まない」の選択肢は設けていない。



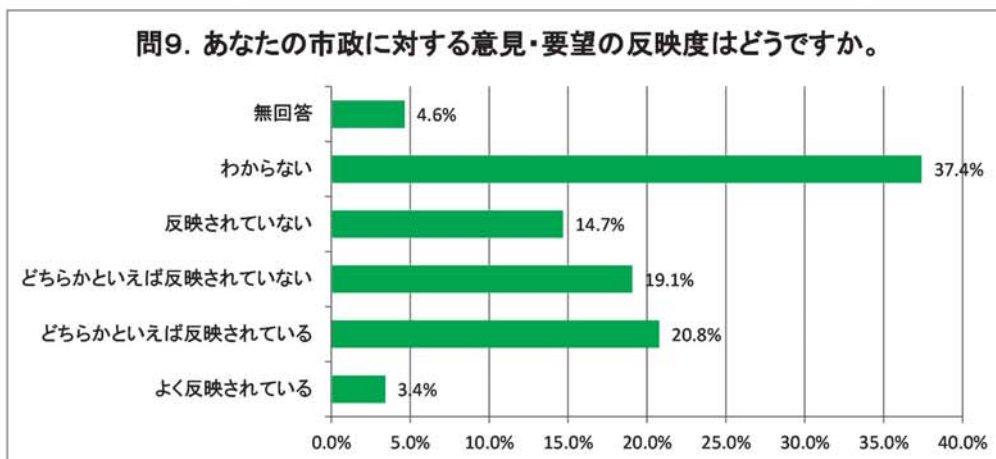
問8 広報「とさしみず」にどんな情報掲載を望みますか。(2つ以内を選択)

項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
身近な地域の情報	312	76.3%	53.4%
市役所での各種手続きの方法	154	37.7%	27.2%
他市町村の動き	60	14.7%	13.9%
イベント等催しものの情報	159	38.9%	19.9%
国政、県政の動き	38	9.3%	10.1%
その他	14	3.4%	3.8%
無関係	14	3.4%	8.6%



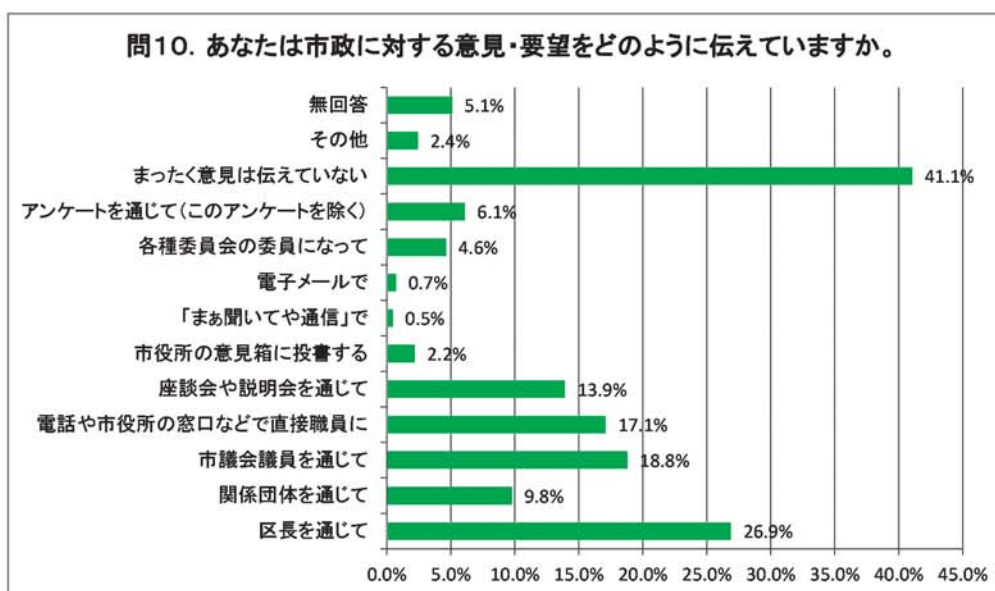
問9 あなたの市政に対する意見・要望の反映度はどうですか。

項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
よく反映されている	14	3.4%	2.5%
どちらかといえば反映されている	85	20.8%	12.1%
どちらかといえば反映されていない	78	19.1%	16.4%
反映されていない	60	14.7%	13.1%
わからない	153	37.4%	42.1%
無回答	19	4.6%	9.3%



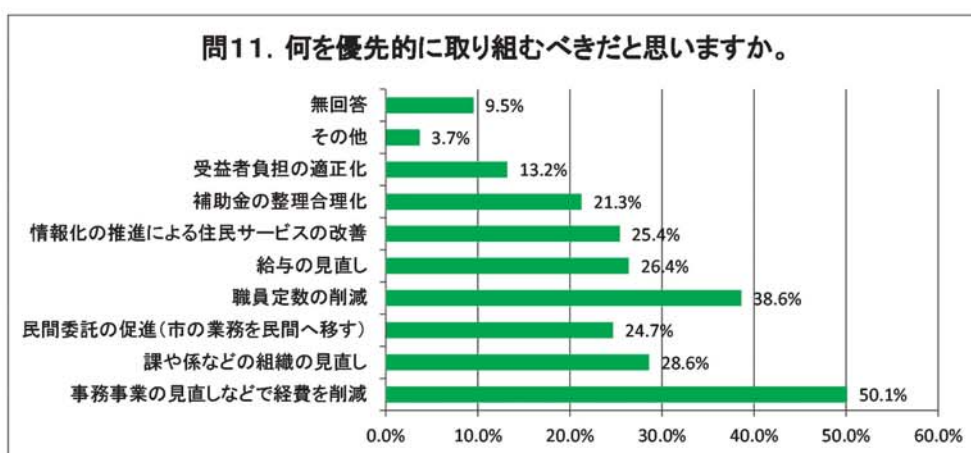
問 10 あなたは市政に対する意見・要望をどのように伝えていますか。(いくつでも選択可)

項目	人数(人)	構成比率(%)
区長を通じて	110	26.9%
関係団体を通じて	40	9.8%
市議会議員を通じて	77	18.8%
電話や市役所の窓口などで直接職員に	70	17.1%
座談会や説明会を通じて	57	13.9%
市役所の意見箱に投書する	9	2.2%
「まあ聞いてや通信」で	2	0.5%
電子メールで	3	0.7%
各種委員会の委員になって	19	4.6%
アンケートを通じて(このアンケートを除く)	25	6.1%
まったく意見は伝えていない	168	41.1%
その他	10	2.4%
無回答	21	5.1%



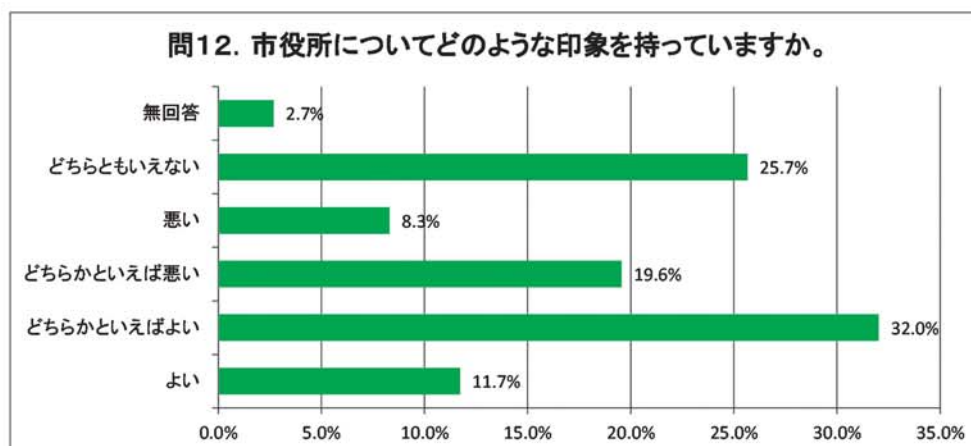
問 11 市では効率的な行財政運営による住民サービスの向上に取り組んでいます。何を優先的に取り組むべきだと思いますか。（3つ以内を選択）

項目	人数(人)	構成比率(%)
事務事業の見直しなどで経費を削減	205	50.1%
課や係などの組織の見直し	117	28.6%
民間委託の促進(市の業務を民間へ移す)	101	24.7%
職員定数の削減	158	38.6%
給与の見直し	108	26.4%
情報化の推進による住民サービスの改善	104	25.4%
補助金の整理合理化	87	21.3%
受益者負担の適正化	54	13.2%
その他	15	3.7%
無回答	39	9.5%



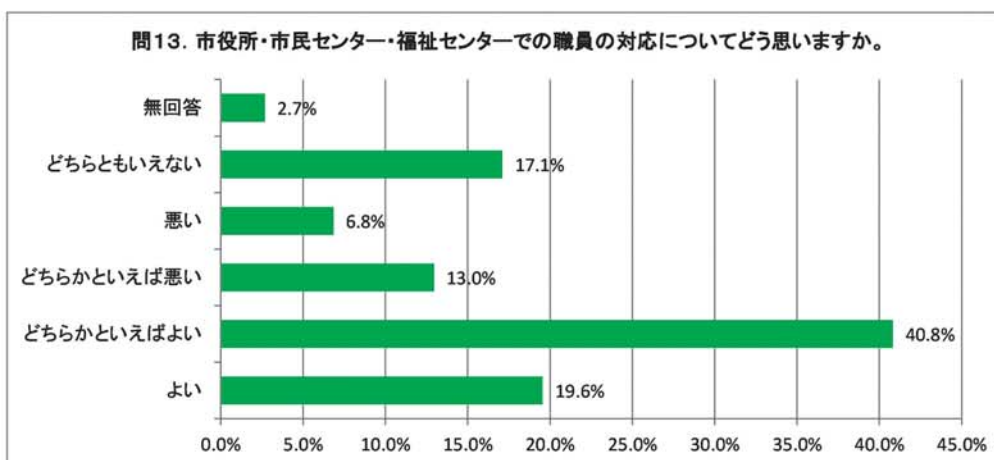
問 12 市役所についてどのような印象を持っていますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
よい	48	11.7%	9.8%
どちらかといえばよい	131	32.0%	25.2%
どちらかといえば悪い	80	19.6%	15.6%
悪い	34	8.3%	6.8%
どちらともいえない	105	25.7%	30.5%
無回答	11	2.7%	7.6%



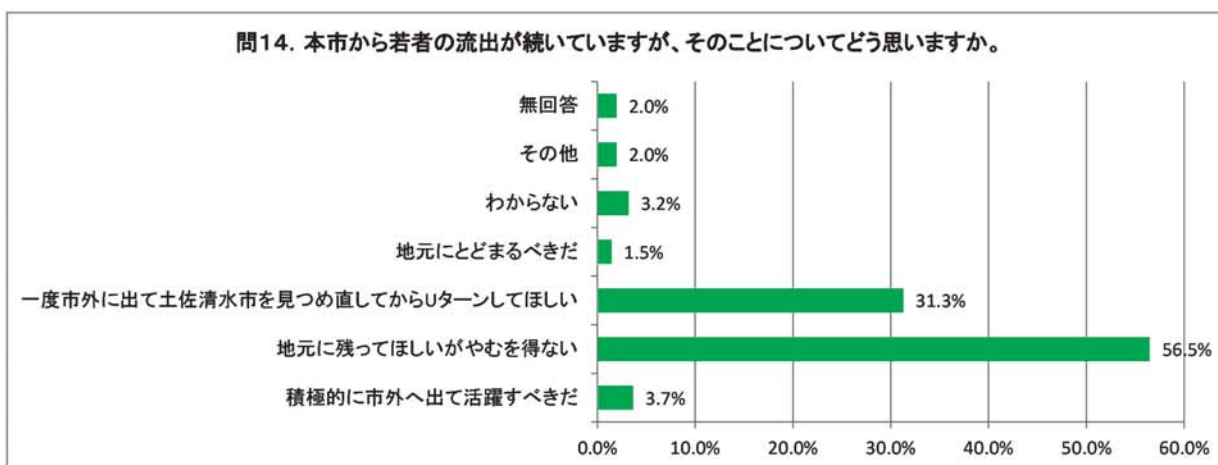
問 13 市役所・市民センター・福祉センターでの職員の対応についてどう思いますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
よい	80	19.6%
どちらかといえばよい	167	40.8%
どちらかといえば悪い	53	13.0%
悪い	28	6.8%
どちらともいえない	70	17.1%
無回答	11	2.7%



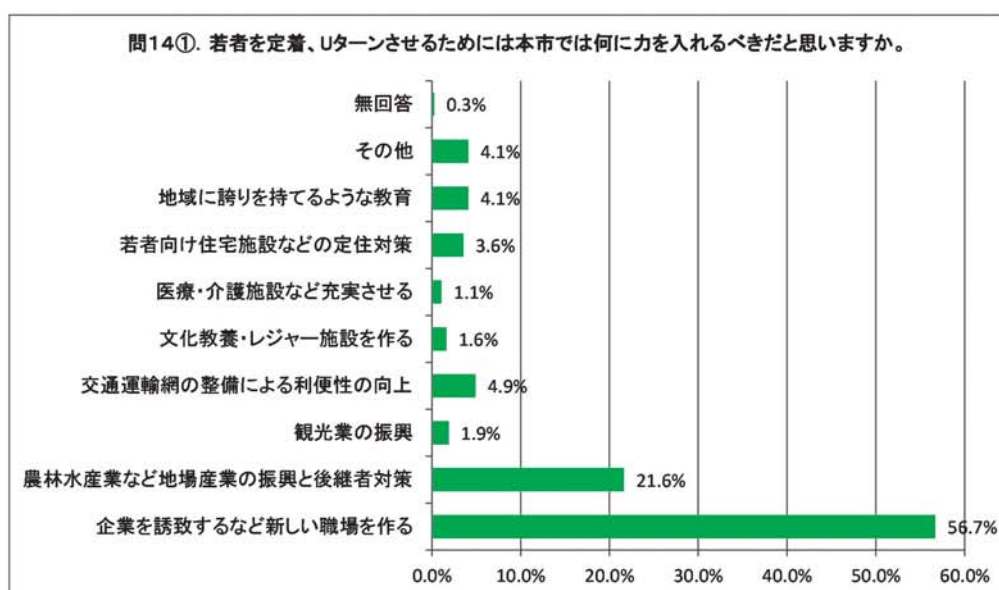
問 14 本市から若者の流出が続いていますが、そのことについてどう思いますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)	前回比率(%)
積極的に市外へ出て活躍すべきだ	15	3.7%	5.0%
地元に残ってほしいがやむを得ない	231	56.5%	43.6%
一度市外に出て土佐清水市を見つめ直してからUターンしてほしい	128	31.3%	33.5%
地元にとどまるべきだ	6	1.5%	3.5%
わからない	13	3.2%	3.3%
その他	8	2.0%	1.3%
無回答	8	2.0%	5.3%



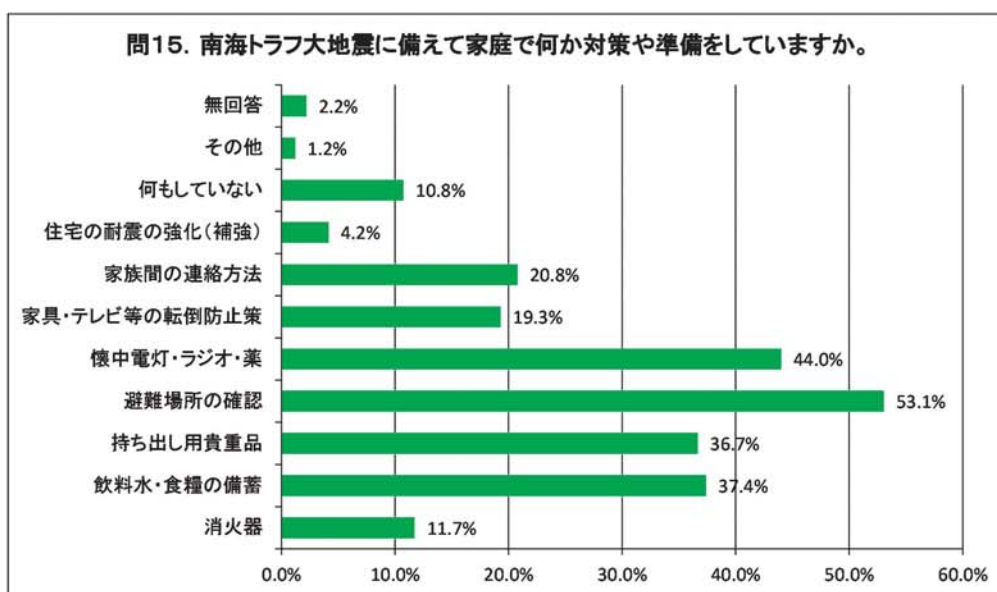
副題① 問14で「地元に残ってほしいがやむを得ない」「一度市外に出て土佐清水市を見つめ直してからUターンしてほしい」「地元にとどまるべきだ」と答えた方にお聞きします。
若者を定着、Uターンさせるためには本市では何に力を入れるべきだと思いますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
企業を誘致するなど新しい職場を作る	207	56.7%
農林水産業など地場産業の振興と後継者対策	79	21.6%
観光業の振興	7	1.9%
交通運輸網の整備による利便性の向上	18	4.9%
文化教養・レジャー施設を作る	6	1.6%
医療・介護施設など充実させる	4	1.1%
若者向け住宅施設などの定住対策	13	3.6%
地域に誇りを持てるような教育	15	4.1%
その他	15	4.1%
無回答	1	0.3%



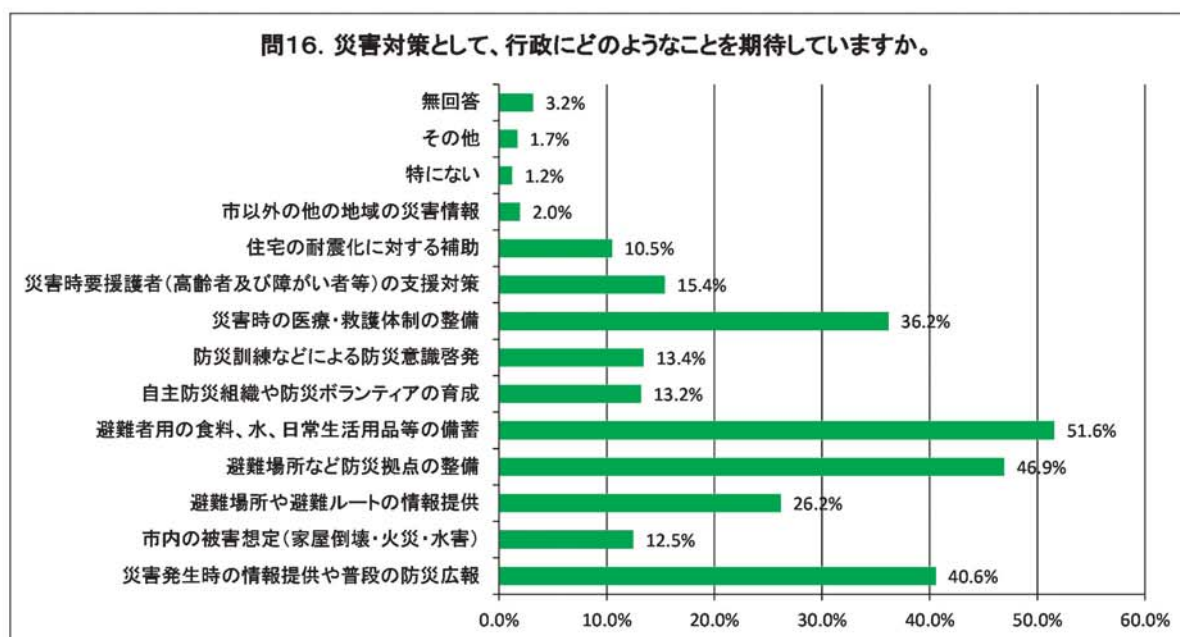
問 15 南海トラフ大地震に備えて家庭で何か対策や準備をしていますか。(3つ以内を選択)

項目	人数(人)	構成比率(%)
消火器	48	11.7%
飲料水・食糧の備蓄	153	37.4%
持ち出し用貴重品	150	36.7%
避難場所の確認	217	53.1%
懐中電灯・ラジオ・薬	180	44.0%
家具・テレビ等の転倒防止策	79	19.3%
家族間の連絡方法	85	20.8%
住宅の耐震の強化(補強)	17	4.2%
何もしていない	44	10.8%
その他	5	1.2%
無回答	9	2.2%



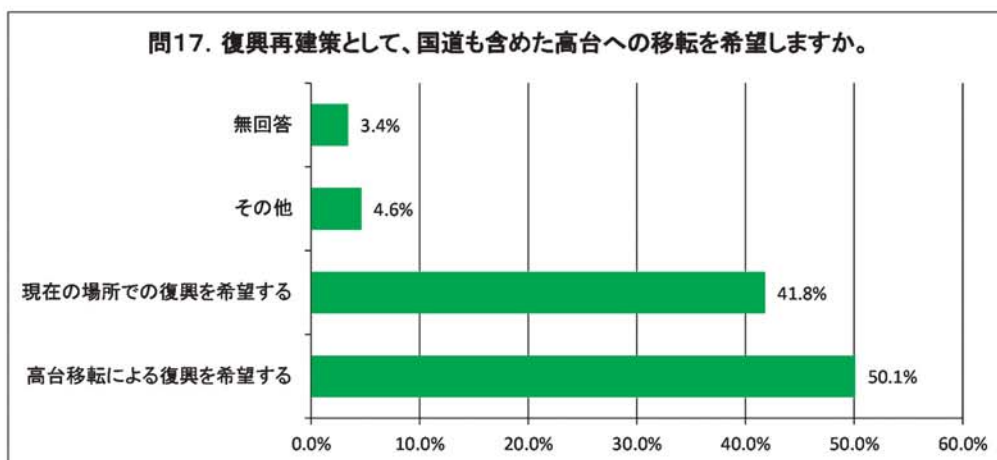
問 16 災害対策として、行政にどのようなことを期待していますか。(3つ以内を選択)

項目	人数(人)	構成比率(%)
災害発生時の情報提供や普段の防災広報	166	40.6%
市内の被害想定(家屋倒壊・火災・水害)	51	12.5%
避難場所や避難ルートの情報提供	107	26.2%
避難場所など防災拠点の整備	192	46.9%
避難者用の食料、水、日常生活用品等の備蓄	211	51.6%
自主防災組織や防災ボランティアの育成	54	13.2%
防災訓練などによる防災意識啓発	55	13.4%
災害時の医療・救護体制の整備	148	36.2%
災害時要援護者(高齢者及び障がい者等)の支援対策	63	15.4%
住宅の耐震化に対する補助	43	10.5%
市以外の他の地域の災害情報	8	2.0%
特にない	5	1.2%
その他	7	1.7%
無回答	13	3.2%



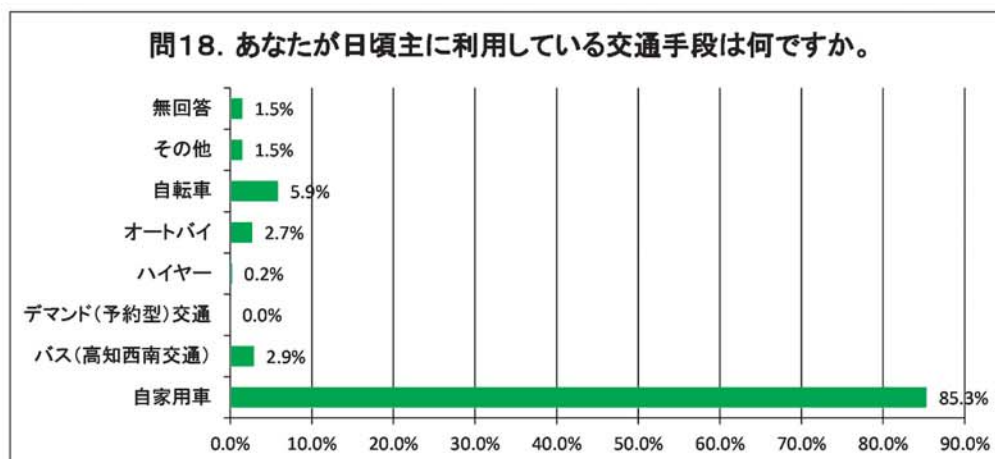
問 17 本市が南海トラフ大地震による津波被害を受けた後の復興再建築として、国道も含めた高台への移転を希望しますか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
高台移転による復興を希望する	205	50.1%
現在の場所での復興を希望する	171	41.8%
その他	19	4.6%
無回答	14	3.4%



問 18 あなたが日頃主に利用している交通手段は何ですか。

項目	人数(人)	構成比率(%)
自家用車	349	85.3%
バス(高知西南交通)	12	2.9%
デマンド(予約型)交通	0	0.0%
ハイヤー	1	0.2%
オートバイ	11	2.7%
自転車	24	5.9%
その他	6	1.5%
無回答	6	1.5%



問 19 あなたやご家族は、土佐くろしお鉄道中村・宿毛線を利用していますか。(複数回答可)

項目	人数(人)	構成比率(%)
通勤・通学で利用	3	0.7%
通院で利用	21	5.1%
旅行で利用	112	27.4%
家族が帰省で利用	154	37.7%
その他	51	12.5%
利用していない	76	18.6%
無回答	49	12.0%

